

令和元年度  
管理・監督者のための  
化学物質管理研修のご案内



りすく防止キャラクター **リスくん**

主催 中央労働災害防止協会  
協力 (一社)新潟県労働基準協会連合会

# 管理・監督者のための化学物質管理研修

主催 中央労働災害防止協会  
協力 (一社)新潟県労働基準協会連合会

平成28年6月に労働安全衛生法が改正され、すでに4年が経過しています。しかしながら、職業性疾病等化学物質による健康障害や爆発火災事故は、いまだに幾つかの事業所で起きています。

札幌で起きた消臭剤による爆発事故を覚えていますか？ 福井県で起きた膀胱がんのことを忘れていませんか？ 化学物質に起因するリスクはどこにでも存在するのです。

法改正のもと、事業場では法で規定された化学物質を取り扱う場合、その危険・有害性をSDSなどにより特定し、それによる労働者への危険または健康障害を生じるおそれの程度を見積もり、リスクの低減対策を検討しなければなりません。さらには、あらゆる化学物質についてリスクアセスメントを実施し、リスク低減策を検討することが努力義務となっています。

化学物質の危険有害性は法規制の有り無しでは判断できません。基本はSDSなどから化学物質の性質を読み取り、いかに安全に取り扱うかを検討し、自ら適切な取り扱い方法を定めることです。

この度、そのための基本として「管理・監督者のための化学物質管理研修」を開催いたします。

この機会を逃すことなく、積極的にご参加くださいますようお願い申し上げます。

## 1. 開催日時および開催場所

開催日	時間	開催場所	定員
令和元年 9月26日(木)	9:40~ 16:30	新潟テルサ (新潟市鐘木 185-18)	80名

## 2. 参加費 (テキスト代、消費税8%を含む。)

種別	一般	中災防又は新潟県労働基準協会連合会の会員
割引サービス対象外事業場(A)	21,600円	19,440円
割引サービス対象事業場(B)	12,960円	11,664円

※ 割引サービス対象事業場(B)とは、常用労働者300人未満の労災保険適用事業場

## 3. 内容

管理・監督者に求められる労働安全衛生法令における化学物質管理、ラベル表示・SDS、化学物質リスクアセスメント(健康障害防止)手法について包括的に学びます。

カリキュラム(都合により変更する場合があります)

時間	内容	時間	内容
9:20~9:40	受付	14:00~14:50	【講義4】 化学物質に係る労働衛生3管理 (作業環境管理、作業管理、健康管理) 保護具装着強化(労働安全衛生則 特定化学物質障害予防規則)の要点
9:40~9:45	開講挨拶、オリエンテーション		
9:45~11:00	【講義1】 我が国における法制度の趣旨 労働安全衛生法令における化学物質管理の要点		
11:00~11:10	休憩	14:50~15:00	休憩
11:10~12:10	【講義2】リスクアセスメントの手法 その1 化学物質の物理化学的危険性および健康有害 の予防のための、SDSとGHSラベルの読み方	15:00~16:10	【講義5】 労働安全衛生法令における化学物質 リスクアセスメント(健康障害防止) JISHA方式定性的手法の解説 JISHA方式定量的手法(作業環境測定値の利用)の解説
12:10~13:10	昼食・休憩	16:10~16:20	質疑応答
13:10~13:50	【講義3】 火災の原因物質と着火要因 静電気火花の発生と予防概説		
13:50~14:00	休憩	16:20~16:30	修了証授与、閉講

## 4. 対象者

管理職、安全管理者、衛生管理者、店社安全衛生管理者、元方安全衛生管理者、職長等、作業指揮者など

5. 申込方法

「A 割引サービス対象外事業場」の方は、下記の申込用紙に必要事項をご記入の上、中災防へ送信下さい。

「B 割引サービス対象事業場」の方は、直近の「労働保険概算・増加概算・確定保険料申告書（写）」と申込書を中災防へFAX（03-3452-4807）願います。

審査後に、該当するかご連絡いたしますので、その後に参加費を振込み願います。

なお、令和元年度に本サービス2回目以降のご利用の場合、下欄に貴事業場の労働保険番号欄をご記入下さい。

※受講票の送付、必要な連絡は後日させていただきます。

※開催日7日前以降のキャンセルは参加費の30%、開催日当日のキャンセルは参加費の100%のキャンセル料を徴収させていただきます。

6. お申込み・お問合せ先

中央労働災害防止協会  
労働衛生調査分析センター

〒108-0014

東京都港区芝 5-35-2 安全衛生総合会館 8階

TEL 03-3452-6377 FAX 03-3452-4807



お申込みFAX番号：03-3452-4807 中央労働災害防止協会 労働衛生調査分析センター

管理・監督者のための化学物質管理研修申込書 開催日 令和元年 9月26日

事業場名 (フリガナ)			
事業場規模	<input type="checkbox"/> 50人未満 <input type="checkbox"/> 50~99人 <input type="checkbox"/> 100~299人 <input type="checkbox"/> 300人以上	「業種記号」 ☆ 1	
事業場所在地	〒		
連絡担当者 (フリガナ)	担当者連絡先	TEL	
担当者所属・役職	電話・FAX番号	FAX	
参加者氏名/フリガナ	参加者所属部署・役職	年代に○を付けてください	備考
/	男・女	10・20・30・40・50・60代以上	
/	男・女	10・20・30・40・50・60代以上	
/	男・女	10・20・30・40・50・60代以上	

● 請求書について  希望する (宛名: )  希望しない <✓点をお付け下さい。>

割引制度を希望される場合、又は希望されない場合、申込書の「割引制度の利用を希望する」又は「割引制度の利用を希望しない…」にチェック(☑)を記入してください。

※中小規模事業場安全衛生活動支援事業による割引制度の利用について

割引制度の利用を希望する       割引制度の利用を希望しない又は制度利用事業場に該当しない

2回目以降の割引サービスをご利用する場合

労働保険番号

※上欄にご記入いただいた氏名により修了証等を発行させていただきます。お名前はフルネームで正しくご記入ください。

個人情報の取り扱いについて

ご記入いただいた個人情報につきましては、当協会が責任を持って管理し、申し込みいただいたサービスの的確な実施のために使用するほか、当協会が行う各種セミナー、出版する図書、コンクールへの応募勧奨、アンケートのご案内、その他公益的な観点からの情報の提供等に利用することがあります。個人情報の二次利用に同意していただけない場合は、にチェックマーク(レ点)をお願いします。

## 申込書の記載にあたって

- ・ 申込用紙（前ページ）の太枠内を全てご記入の上、中央労働災害防止協会（中災防）労働衛生調査分析センターまで申込書をお送りください。

オンラインでもお申しいただけます。

詳しくは

検索

[https://www.jisha.or.jp/seminar/chemicals/r10000\\_kanriyousei.html](https://www.jisha.or.jp/seminar/chemicals/r10000_kanriyousei.html)

研修会 HP  
QR コード



☆1 業種記号欄には、下記の業種分類記号をご記入ください。

記号	業種分類	記号	業種分類
A	農林漁業	K	運輸・通信業
B	鉱業	L	卸・小売業・飲食店・宿泊業
C	建設業	M	金融・保険
D	製造業（食料品等）	N	医療、福祉
E	製造業（繊維、衣服等）	O	教育、学習支援
F	製造業（化学・石油・ゴム）	P	洗濯・理美容・浴場
G	製造業（鉄鋼）	Q	廃棄物処理
H	製造業（非鉄金属、金属製品等）	R	自動車整備、機械等修理
I	製造業（機械関連）	S	その他の事業サービス業（建物サービス、警備、派遣等）
J	電気・ガス・熱供給・水道業	T	他のサービス業

### 令和元年度中小規模事業場安全衛生活動支援事業による割引制度の利用について

常時使用する労働者の数が 300 人未満の労災保険適用事業場について、研修に参加される方の参加費の一部を割引するものです。

割引制度を利用する場合の参加費は、各研修の料金の欄に記載しています。割引制度の利用を希望される場合は、申込書の「割引制度の利用を希望する」にチェック(✓)を記入してください。

① **令和元年度において、初めて割引サービスを利用する場合：**

直近の「労働保険概算・増加概算・確定保険料申告書(事業主控え)」(労働基準監督署の受付印が入っているもの)の写しを申込書に添付してご提出ください。

② **令和元年度において、2 回目以降も割引サービスを利用する場合：**

貴事業場の労働保険番号を申込書の所定の欄に記入していただくか、上記①と同じく「労働保険概算・増加概算・確定保険料申告書(事業主控え)」(労働基準監督署の受付印が入っているもの)の写しを申込書に添付してご提出ください。